

川島 靖弘 議員（立憲民主党）

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の普及促進について



町長 ACPの意義や進め方を周知していく



質問 人生の最終段階における医療や介護について、自分の思いを家族や関係者と話し合うアドバンス・ケア・プランニングの重要性が高まっている。自分では判断できない終末期の医療や介護について、気軽に話し合っ

「思い」から「人生会議」という愛称がつけられている。町民が自発的に人生会議に取り組めるよう、町としてのような支援や環境づくりができるのか。また、普及啓発や関係機関との連携強化について所見を伺う。

町長 町は、第9期高齢者保健福祉計



ACPロゴマーク

これらの取組の理解と対応力の向上を図る。

こんな質問もありました
ホームページのデータの有効活用を

町長 住民が必要な情報への検索性を高めるため、適切にホームページを運営する。

質問 令和7年10月1日現在、町内在住外国人は1,197人であるが、地域の防災訓練に参加している人数は少ない。言語や文化の違いもあり、災害時には避難情報が日本語中心で伝わるため、理解できず危険に陥る可能性があります。外国人の災害時の安全・安心を確保するために次の3点を伺う。

町長 外国人を対象とした防災訓練の実績と今後の取り組みは、

町長 町では8か国語で書かれた「外国人のための安心ガイドブック」を作成し、転入時に配布している。これからも都と連携し情報発信、情報提供に努める。

高橋 洋子 議員（自民誠和会）

町内在住外国人への防災対策について



町長 今後も防災対策などの情報を発信していく



日本語教室で外国人のための安心ガイドブックを読む外国人

大和 雅彦 議員（自民誠和会）

小・中学校の水泳指導の外部委託化を



教育長 最善の方法を選択したい

質問 水泳の授業を近隣のプール施設を託す動きが全国に広がっている。既に導入済みの自治体では、天候に左右されず年間を通じて水泳指導を計画・実施でき、教員の負担軽減にもつながっている。また、専門的な指導で泳力向上が期待できる。町の小・中学校のプールは老朽化が課題であり、委託することで施設改修と維持管理の経費削減ができる。これらのことから、水泳指導の外部委託をすべきと考えるが所見を伺う。

町長 町独自で迷惑電話対応の自動通話録音機の貸与などをやっている。

悪質な訪問販売への対策について

町長 町独自で迷惑電話対応の自動通話録音機の貸与などをやっている。

井上 一也 議員（もっと瑞穂に笑顔）

もっと魅力あるNo.6駅周辺のまちづくりへ



町長 今後も、まちづくりの検討を深度化していく



町で策定したモノレール関連のまちづくり計画など

質問 わが町では都市計画マスタープランなどで、モノレール新駅周辺のまちづくり方針を定めている。しかし、現状においてそのイメージに膨らみを感じられない。そこで、優良な農地を活用し、近代化版の都民農園として、スマート農業施設の誘致を都に働きかけ、農業のイノベーション、インキュベーションの拠点としてはどうか。さらに、農産物の販路確保や防災の観点から「防災道の駅」などの設置にも魅力を感じるが、見解を伺う。

町長 現在、学識経験者を交えた議論を行い、具体的な拠点の要件などを検討中であるため、スマート農業施設の誘致などの具体的な申し上げられる内容はない。今後、都を含めた産官学との連携を密に、目指すべき姿を明らかにしていく。防災道の駅は、石畑防炎広場との関係も踏まえ、必要な機能を精査する必要がある。基本計画で構想している農業振興拠点の整備などを踏まえ、土地利用を検討していく。

こんな質問もありました
各種計画の整理・統合化で、職員の負担軽減と経費削減を

町長 職員負担や経費削減も考慮し、策定業務を進めている。

教育長 水泳指導の在



福生の教育第87号の表紙より一部抜粋